

平成 23 年 7 月 8 日

神奈川県知事 殿

NPO法人みうら映画舎
理事長 土田 成明
三浦市
三浦市長 吉田 英男



新しい公共支援事業による支援の申請について
(新しい公共の場づくりのためのモデル事業分)

新しい公共支援事業について、以下のとおり支援を申請する。

1. 支援申請者情報(該当する□にチェック、以下同様)

(1) NPO等

(複数のNPO等が協議体の構成員の場合、本事業の主担当者となるNPO等について記載)

団体の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 特定非営利活動法人	<input type="checkbox"/> 公益法人	<input type="checkbox"/> 社会福祉法人	<input type="checkbox"/> 学校法人
	<input type="checkbox"/> 地縁組織	<input type="checkbox"/> 協同組合	<input type="checkbox"/> その他 (※具体的に記入)	
	<input type="checkbox"/> 任意団体 (法人格なし)			
団体・組織名	NPO法人みうら映画舎			
主たる事務所の所在地	三浦市三崎3丁目1番2号			
本件の担当者氏名	若澤 美義			
電話番号	090-1264-0796			
メールアドレス	info@eigasya.jp			
ホームページ	http://www.eigasya.jp			
団体設立年月日	西暦 2007 年 5 月 14 日			
法人設立登記年月日	西暦 2007 年 8 月 24 日			
活動目的	映像作品の制作を行う団体等及び芸術・スポーツ系イベント等の企画・運営を行う団体等に対して事業への支援、関連する事業の実施等			
主たる活動範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 市区町村内	三浦市	<input type="checkbox"/> 都道府県内	
	<input type="checkbox"/> 複数都道府県内		<input type="checkbox"/> 全国	<input type="checkbox"/> 海外
会員数(社員総数)	10名 (10名)			
事務局体制	有給常勤 1 名 有給非常勤 1 名 無給常勤及び無給非常勤 5 名			
収入総額	直近の事業年度 6 百万円 (西暦 2010 年 4 月 ~ 2011 年 3 月)			

(2) 都道府県・市区町村

市区町村等名	<input checked="" type="checkbox"/> 市区町村	三浦市	<input type="checkbox"/> 都道府県 (※具体的に記入)
担当者部局名	三浦市市民協働部協働推進課		
本申請の担当者名	石川博英、尾山滋		
電話番号	046-882-1111内線312		
メールアドレス	shiminkyodo0101@city.miura.kanagawa.jp		

(3) 協議体

構成員	NPO等(上記(1)以外)の名称		
	市区町村等(市町村名及び部局名)	<input type="checkbox"/> 市区町村	<input type="checkbox"/> 都道府県 (※具体的に記入)
	その他の団体・組織等の名称		
主たる事務所の所在地			
本件の担当者氏名			
電話番号			
メールアドレス			

- 代表者が定められていること。
- 実施要領第5の2の(6)の④のウの事項を定めた協議体の規約等が作成されていること。(当該規約等を添付すること)
- 規約その他の規定を定めるところにより、一の手続きにつき複数の者が関与する等、事務手続きに係る不正を未然に防止する仕組みとなっており、かつその執行体制が整備されていること。

2. 支援を申請するモデル事業情報
別紙を参照。

3. 支援対象者としての要件等の確認(自己申告)

当該モデル事業は、下記の事項に該当することを申告する。

- 地域の諸課題の解決に向けた先進的な取組であり、他の地域のモデルになるものであること。
NPO等と都道府県・市区町村は、当該モデル事業の実施にあたり、多様な担い手(NPO等、企業、行政を可能な限り含み、その構成メンバーは5団体以上の参画とする。ただし、東日本大震災対応の事業の場合はこの限りでない。)が協働して、自ら地域の諸課題に当たる仕組みによる会議体(以下「会議体」という。)を立ち上げ、「新しい公共」による取組を進めるものであること。
- 事業成果が一時的なものとならないように、当該モデル事業終了後も上記の会議体を活用した取組を継続させる予定であること。

なお、当該モデル事業は、 下記に該当する。 / 下記に該当しない。

・応募した事業案件の目的・計画に沿って参加・活動する関係NPO等の活動基盤整備、寄附募集、融資利用などの人材、情報、資金、仕組み面の取組の強化等、NPO等に対する支援を主な目的の一つに含むものであること。

4. 必要とする支援額

支援額(千円)	7,588千円
内訳	(1) 三浦市直営による市民活動活性化セミナーに係る経費(内訳 報償費350千円、旅費19千円) (2) 市民活動拠点整備事業等に係る経費(内訳 補助金4,499千円) (3) にぎわいづくり事業に係る経費(内訳 補助金2,720千円) 合計7,588千円(支援額の必要な時期)2011.10~2,848千円、2012.4~4,740千円

5. 情報開示の状況(標準開示フォーマットによる情報開示の状況及び予定)

※ 関連するNPO等(NPO等が複数の場合、本事業の中心的なNPO等及び助成を受ける予定のNPO等)について記載

- 既に開示済み(URL)
- 今後開示予定 (2012年4月頃開示予定)

6. 財務報告の状況

※ 関連するNPO等(NPO等が複数の場合、本事業の中心的なNPO等及び助成を受ける予定のNPO等)について記載

- 理解しやすい財務報告であることを申告する。(自己申告)(URL)
- 今後、財務報告を改善する予定 (2012年4月頃まで)

7. 都道府県による情報開示及び運営委員会の評価への協力等

今後、以下の事項を誠実に実行することとする。

- ア 実施要領第4の8に基づく報告、自己評価及び運営委員会による第三者評価への協力
- イ 実施要領第4の13の(2)に基づく検査への協力
- ウ 実施要領第5の7の(2)に基づく調査への協力

8. 添付書類

- (1) 協議体が申請する場合、協議体の規約等
- (2) その他参考となる書類

支援を申請するモデル事業
(新しい公共の場づくりのためのモデル事業分)

モデル事業名	「まちカル」de 生きがいにぎわい盛り上げタウン		
分類	<input checked="" type="checkbox"/> 一般枠 <input type="checkbox"/> NPO支援重点化枠 (該当するものにチェック)		
事業実施主体名	三浦市、NPO法人みうら映画舎、NPO法人アークシップ		
事業概要	三浦市における地域課題を、半島突端ゆえの地域性を伴う「閑散とした賑わいの無い街」と、市民活動を期待する半面「活性化されていない構造」と捉え、それらを解決するための「生きがい」を発見し「にぎわい」を創っていく仕組みとなる事業を展開するものである。		
事業内容	<p><事業の背景・目的></p> <p>三浦市は、常に半島の突端という地理的な条件の中、三方を海に囲まれ、風光明媚なうえ気候が温暖で東京・近県をはじめ多くの観光来遊者が訪れている。しかし、観光来遊者の消費行動だけでは、街全体への経済効果が期待できず、街は閑散とし若者が離れるという負の連鎖が起きている。また、社会的ニーズに対しても域内で完結しなければならず、事業性を伴うものは、広域的な広がりや期待できないため、多様なニーズをまかなう為に採算性度外視や切り捨てを選ばざるを得ず、ボランティア等の小さな草の根的な活動に期待する構造である。</p> <p>このプランで、「街のにぎわい」と「小さな草の根ボランティア」活動を元気に盛り上げ、社会起業家が地域で自立・定着できるよう、来るべき将来に「市民の力」で課題解決を目指していくものである。</p> <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民活動拠点整備事業（まちカルカフェ①） 映画舎が仕掛ける映像作品ギャラリー複合施設に情報発信機能を備えた市民活動拠点を併設するもの ・カルチャー系セミナー&ワークショップ（まちカルカフェ②） 都心で流行中の「習い事カフェ」を映画舎の拠点にて、セミナーやワークショップとして月間10回程度開催、当面カフェは形式のみ（カフェ開設後は使用料はカフェ飲食費のみ）、市民活動グループによるセミナーでは会費収入を得るなどの二次効果が期待できる。 ・賑わいづくり事業（市民参加型ライブイベント）まちカルイベント 三浦市内は文化的な刺激が少ないが、自然や環境良好のイメージでものづくりとの親和性が高いため、愛好家の集積は三崎に新しいファン層を呼び込むと想定する。多様な参加者が地域課題解決への繋がりを作ることが期待される。（例：ミュージシャンと高齢者施設） ・市民発、情報発信事業（まちカルマガジン&ウェブ） 市民によるタウン情報と各事業情報を紙とウェブを媒体として発信していく。 <p><事業計画></p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度 NPO等の事業計画策定、事業着手、各事業の運営方法等の決定、告知 各具体事業への着手、会議体の開催（3回程度） ・平成24年度 各種事業についての告知、参加者募集、事業運営、評価。情報発信事業の実施、新しい繋がりの事例等調査、会議体の開催（6回程度） <p><実施体制></p> <ul style="list-style-type: none"> 三浦市（市民活動活性化セミナー開催等直営） NPO法人みうら映画舎（拠点整備、情報発信等に関する事業費補助） NPO法人アークシップ（市民参加型ライブイベント運営事業費補助） 		
マルチステークホルダー（会議体）の体制及び取組予定	<p>本事業を推進するため必要な会議体の構成は以下の通り</p> <p>三浦市協働推進課：事業全体の統括、市民活動グループへ連絡・連携全般</p> <p>NPO法人みうら映画舎：市民活動拠点創設、セミナー・ワークショップ開講支援、参加者・団体の登録、情報発信の推進等</p> <p>NPO法人アークシップ：市民参加型のライブの開設、参加者対応、情報伝達等</p> <p>株式会社三浦海業公社：イベント会場提供、文化活動等への助言、三崎下町活性化事業（昭和館、ガラス館）との連携、直営事業との連携等</p> <p>シー・エフ・ネッツ・ビルマネイジメント：三崎下町地域に開設した自社による陶芸美術館・観光案内所における事業連携、自社有テナントでの文化事業等の連携等</p> <p>有限会社クロメ：他都市における地域活性化事例の紹介、情報発信技術利活用事例、ファンドレイジング事業実践等の経験をフィードバックし市民発情報発信のコーディネーター等を行う</p>		
支援額/全体事業費	7,588	千円	/ 9,056 千円
事業期間	西暦 2011 年 11 月 ~ 2013 年 3 月頃まで		